

2023（令和5）年度学校関係者評価報告書

2024（令和6）年5月

学校法人AOI国際学院

AOI国際福祉専門学校

◆令和5年度 学校関係者評価報告書

学校法人A O I 国際学院A O I 国際福祉専門学校は、学校評価に関する関連法令に基づき学校関係者評価委員会を設置し、「令和5年度学校自己点検評価報告書」を基本にした学校関係者評価を実施いたしましたので、ご報告いたします。

1. 対象期間 2023（令和5）年4月1日～2024（令和6）年3月31日

2. 実施方法

1. 専修学校における学校評価ガイドラインを参考に実施
2. 年度末終了後に評価を実施
3. 評価結果はホームページに掲載

3. 学校関係者委員

氏 名	所 属
高 橋 剛	慶應義塾大学 新川崎タウンキャンパス事務長
大 槻 清 一	社会福祉法人 欣水会 特別養護老人ホーム 滝の園 事務長
齋 藤 良 昭	鶴勝・齋藤駐車場 経営者

4. 自己点検評価項目

以下の11項目について実施

- ◇基準1 : 教育理念・目的・人材育成像
- ◇基準2 : 学校運営
- ◇基準3 : 教育活動
- ◇基準4 : 学修成果
- ◇基準5 : 学生支援

- ◇基準6 : 教育環境
- ◇基準7 : 学生の受け入れ募集
- ◇基準8 : 財務
- ◇基準9 : 法令等の遵守
- ◇基準10 : 社会貢献・地域貢献
- ◇基準11 : 国際交流

5. 評価項目に対する評価基準

適切…4、 ほぼ適切…3、 やや不適切…2、 不適切…1

- ・自己評価は適切である。
- ・介護福祉士の養成校として「福祉のこころ」を介護現場で実践できる介護福祉士の養成に努めると言う建学の精神通りの教育がなされている。また、学外に向けての発信もホームページから適切に行われている。
- ・建学の精神、教育方針（アドミッションポリシー、カリキュラムポリシー、ディプロマポリシー）も明確であり、ホームページでも9つの言語で掲載するなど発信方法も入学志望者向けに工夫されている。
- ・建学の精神に「治す」と「防ぐ」と定め「福祉の心」の介護現場での実践を挙げている。
人材育成では、教育目的の介護福祉士資格取得目標を具体的に設定し、思いやりと感性豊かな人材教育を評価します。
人材育成像は建学の精神および入学受け入れ方針で明確に述べている。

- ・自己評価は適切である。
- ・基本的な諸規程も整備されており、教学面でも学籍管理システムも導入されるなど、学校運営に必要な仕組みが充実してきている。
- ・HPは見やすく、財務状況等も適切に公表されている。
- ・学籍管理システムを導入する等効率化も図られ正確性の向上も確認できる。
- ・運営方針は的確に定められている。
- ・事業計画に沿って教職員会議等で周知徹底されており、人事給与に関する規定は整備されている。
- ・データをNASで管理し、共有化による効率化を図り、業務の効率化に繋がっている。

- ・自己評価は適切である。
- ・実習先からのフィードバックをもとにした改善活動など継続的な努力が伺える。引き続き学修成果向上に向けて不断の点検・改善に注力することが期待される。
- ・介護福祉士養成校として優秀な学生を多数輩出し、地域内での評価は年々高くなっている。
- ・学生の就職先施設や企業・関係団体と連携を密に取りながら教育活動を行っている。引き続き教育の質の向上を目指し取り組んで頂きたい。
- ・建学の精神に基づき「社会福祉士介護福祉士学校指定規則」の教育課程が編成されている。
- ・教育理念、人材育成像や業界のニーズを踏まえた教育機関として、教員が中心となり、教育到達レベルを明確にしている。
- ・社会福祉士介護福祉士指定規則に則り、カリキュラムの作成は体系的に行っている。
- ・カリキュラムに介護福祉士としての実践的な実習を行っている。
- ・成績評価・単位認定の基準は明確になっている。
- ・資格取得の指導体制は、カリキュラムの中で体系的に位置づけられている。
- ・教員は、人材育成目標に向けて介護福祉士等の資格を備えた教員を確保し、介護及び医療的ケアについて実体験を通じた人材の育成を行っている。
- ・教職員の能力開発は、外部研修に参加し研鑽を積んでいる。

- ・自己評価は適切である。
- ・第35回介護福祉士国家試験では、合格者・合格率ともに前回よりも大幅に向上している。卒業生の状況を把握し続けるのは困難であるが、卒業生の活躍を在校生に知ってもらうことは、学生の学修意欲向上だけでなく、入学志願者確保にも有用だと思われる。また、学生の生活環境（アルバイト時間数など）を把握し、丁寧なコミュニケーションを継続することで、学修環境の改善に結びつけてもらいたい。
- ・就職率96.4%は創設以来学校を上げて努力した成果だと思います。
- ・介護福祉士合格対策として、日本語教育は重要だと思われます。教職員の皆様のご苦勞を察しますが、より一層のご努力をお願いしたい。
- ・介護福祉士国家試験合格率を向上させるための留学生に対する日本語教育は重要と考えるので、今後も継続した取り組みをお願いしたい。
- ・卒業生からの情報は重要なので、卒業生との交流会の継続した取り組みをお願いする。課題としては、卒業生の就職先からの情報収集が挙げられるので、今後の取り組みに期待する。

- ・自己評価は適切である。
- ・支援の体制は整っているなので、引き続き学生目線の対応を心掛け、安心して学修できる環境整備に努めていただきたい。在校生の姿は入学予備軍である高校生や留学生に対しても重要だと思われる。
- ・建学当初から教職員が卒業生を含め学生に寄り添い支援する姿勢は素晴らしく思えます。
- ・進路・就職に対する支援体制は整備されており、引き続き維持していただきたい。
- ・学生に対する経済的な支援として奨学金制度利用のサポートや短期貸付制度を整えており、引き続き維持を願いたい。
- ・学生の健康管理については、年一回の健康診断の実施、看護師資格を持つ職員が日常の健康管理を行っており、引き続き体制を維持してもらいたい。

- ・自己評価は適切である。
- ・学外施設の定期的な点検も継続し、良好な環境の維持に注力することが期待される。また、災害時の避難方法・場所の周知、安否確認の方法なども点検しておくといよい。
- ・学校施設・設備とも充実しており申し分ない。
- ・施設は介護福祉士養成施設として認定されている施設であり、指定規則に基づく設備・教育機器類を整備している。
- ・防災に対する体制については、教職員、在校生全てにヘルメット等を整備し、法令に従い点検の実施を行っている。防災管理者も2名在籍し、防災体制の徹底を図っている。

- ・自己評価は適切である。
- ・自己評価を踏まえた改善方策も適切であるが、定員充足率は財政状況に直結することから、日本人学生の占める割合など何らかの目標値を定め、募集活動の具体策を構築し、教職員全員で共有・実行していくことが喫緊の課題と思われる。
- ・入学者数も安定しており教職員の方々の努力が窺える。
- ・学生募集活動は適正に行われている。課題として日本人学生の入学者が少ない事が挙げられる。県立、私立の高校へのアプローチを積極的に行い、進学に結び付くようお願いする。
- ・学生納付金は他校と比較し同等であり、社会通念に照らし合わせても妥当だといえる。

-
- ・自己評価は適切である。
 - ・2023年度は学生数を確保でき次年度繰越金も大幅に増加したとのことなので、基本金組入前当年度収支差額を健全な数値に保つためにも、引き続き、安定的な入学者数の確保に向けた取り組みに期待する。
 - ・収支のバランスも取れている、決算毎に複数の監事による会計監査が行われており、適正に執行している。
 - ・財務情報の公開については、公開対象書類のホームページでの開示及び当該事務室に備え閲覧可能となっている。

-
- ・自己評価は適切である。
 - ・自己点検・評価については、自己評価内容や具体的な改善方策を教職員全員で共有することが重要であるので、引き続き適正な取り組みが期待される。
 - ・自己評価と問題点の改善は一朝一夕にできることではないと思います。引続きの努力をお願いします。
 - ・個人情報のデータに関しては、アクセス権の設定及びパスワードにて保護し、管理を行っている。
 - ・自己点検評価を実施し、毎年問題点の改善に取り組んでいる。

- ・自己評価は適切である。
- ・職業訓練用の講座開設とは別に、自宅で介護するかもしれない人向けの介護体験講座など垣根の低いイベントを催し、地域の方々を学校に招き入れ学生と接してもらうなど、地域とのコミュニケーションを図ると、これまで気づかなかった自校の魅力を再発見できるかもしれない。また、日頃のコミュニケーションは学生がトラブルを起こした際にも重要である。
- ・職業訓練委託校として社会人の受入れを行ったことは優れた取り組みとして評価できる。
- ・駅周辺環境整備等地域貢献策を行っては如何か。

- ・自己評価は適切である。
- ・留学生の学修・生活指導について学生個々に対応していくことは難しいことであるが、学校の魅力を測るうえで最も重要な部分の一つである。引き続き、学生一人ひとりに寄り添った対応を期待する。
- ・留学生の受け入れについては、日本語学校との関係を維持し、長期戦略を持って受け入れを行っている。
- ・受け入れについては、在籍管理・法的手続きを含め適切に行っている。
- ・留学生の学修については、生活指導に加えて正課外に日本語教育を行い、学修面でのフォローを行っている。
- ・生活指導面では、アルバイト先の管理・在留資格更新手続き等のフォローを行っている。
- ・学修成果については、国内の就職先から高評価を得ている。